

NEW!

◎富山県産の「エンレイ」は、令和2年の作付から、**莢がはじけにくい「えんれいのそら」**に切りかわります！

莢がはじけやすく、
収穫ロスが多い。



エンレイ

莢がはじけにくいので、
収穫ロスが少ない。



えんれいのそら

栽培管理は
エンレイと同じです！



＜品種の特徴：「エンレイ」との比較＞

- 主茎長や葉の形などはほぼ同じです。
- 開花期は同時期ですが、**成熟期は4日程遅くなります。**
- コンバインによる収穫ロスが少ないです。
- 百粒重がやや大きく、しわ粒等の発生が少ない**です。

表1 生育ステージ及び子実品質

	播種日	開花期	成熟期	大粒比率 (%)	整粒割合 (%)
えんれいのそら	5/30	7/19	10/10	81.7	84.5
エンレイ		7/19	10/6	69.7	75.6

※農業研究所データ(H26～R元年の平均)

※**種子は必ず更新する**とともに、**面積に応じた量を準備**(表2参照)してください！

＜当面の管理＞

1 排水対策

早期に排水対策を実施することで、ほ場の乾きが良くなるため、降雨後でも早めに耕起・播種作業が可能になります。
遅くとも4月中に額縁排水溝の設置等、排水対策を実施してください(図1参照)。

「排水の良いほ場づくり」は、
「大豆づくり」のはじめの一歩です！

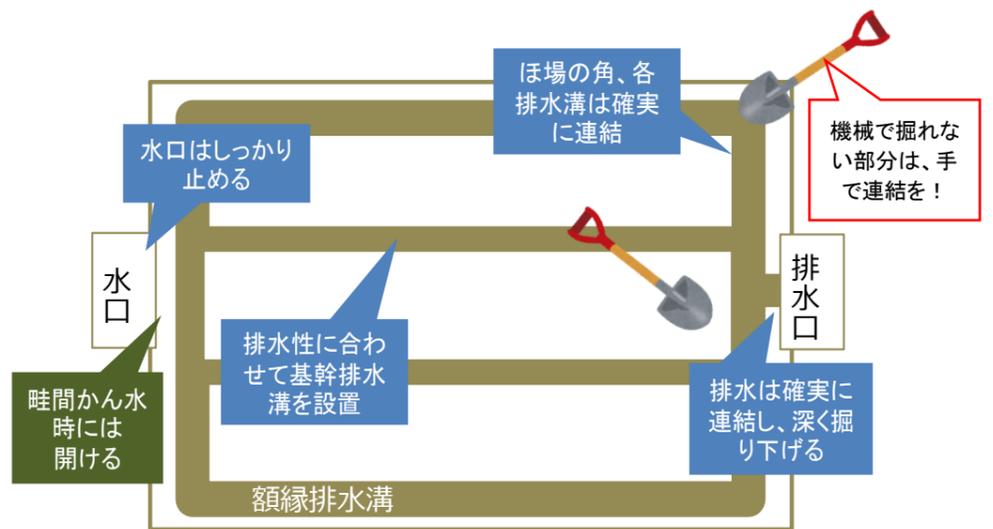


図1 排水対策のポイント

2 種子の準備

品種や播種時期によって、播種量が異なります。必要な種子量をしっかり確保しましょう。

表2 品種別・播種時期別播種量の目安

品種	播種時期	目皿	目標栽植本数 (本/10a)	播種量 (kg/10a)	スプロケット	
					目皿側	車輪側
えんれいのそら	5月下旬～6月上旬	B-2	14,000～16,000	5.6～6.4	10～11	13
	6月中旬～(麦跡等)		16,000～18,000	6.4～7.2	9～10	14
	6月上旬～中旬	B-22	16,000～18,000	6.4～7.2	13	10
シュウレイ	5月下旬～6月上旬	B-3	12,000～15,000	4.9～6.2	10～11	11
			15,000～18,000	6.2～7.4	11	13
	6月中旬		15,000～18,000	6.2～7.4	10	13～14
					9	14

注)大粒種子(えんれいのそら:35.8g/百粒、シュウレイ:37.0g/百粒)、播種精度95%、苗立率90%の場合

基本技術の徹底により、収量 200kg/10a 以上を目指しましょう！